

第七次

鹿島市総合計画

KASHIMA CITY
MASTER PLAN
2021-2025



第七次鹿島市総合計画の策定にあたって

このたび、令和3年度から令和7年度までの5カ年計画として、「第七次鹿島市総合計画」を策定しました。総合計画は、将来のまちづくりの基本的な方向性を示すもので市のすべての活動の根拠となる最上位の計画になります。

これまで六次の総合計画を策定し、市民が安心して暮らせるまちづくりを目指し、様々な事業に取り組んでまいりました。主なものでは、治水対策として中木庭ダムや防災拠点である新世紀センターの建設のほか、移住・定住対策として市営中村住宅の建設等を進めてきました。

また、私たちを取り巻く社会も日々変化しており、近年では、全国で頻発している豪雨や地震による大災害、新型コロナウイルス感染症の大流行などにより、私たちの生活をはじめ経済や医療は大きな影響を受けております。その他、情報化社会の急激な進展にみられるよう国の政策や動向も目まぐるしく変化しており、ここ数年でまちの風景だけでなく市民の生活環境も大きく様変わりしています。

今回、第七次鹿島市総合計画の策定に際して考慮したことのうち、特徴的な事項として3点が挙げられます。

1点目は、総合計画に掲げるまちづくりのうち、主に人口減少対策に特化した施策を提示した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、総合計画と整合性をもって進めることがまちづくりを進めるうえで重要であると考え、一体的に策定することとしました。

2点目は、「防災・減災」への関心が高まる中、市民、行政などがそれぞれの役割の中で、お互いに助け合える防災意識の高いまちづくりを目指すため、「災害に強いまちづくり」を基本的考え方の一つに加え、「安全・安心」なまちづくりを推進していくこととします。

3点目は、情報通信技術（ICT）の進歩によるSociety5.0の推進や国際目標であるSDGsの実現など新しい考え方をもって、持続可能な住民サービスを提供していくための施策や事業を展開していきます。

これらの考えを基に、今まで市民とともに積み上げてきたまちづくりの理念を継承し、先人が大切に残してきた地域の宝である、自然、文化、ひと、技術で、鹿島らしい地域性、地域力を活かした地方創生を実現し、市民・団体・行政がお互いに連携、協働して、人口減少などの地域課題を解決し、「みんなが住みやすく、暮らしやすいまち」を目指してまいります。



最後に、本計画の策定にあたり、ご尽力いただきました総合計画審議会委員の皆さまをはじめとして、アンケート調査など貴重なご意見・ご提案をいただきました皆さまに心から感謝申し上げます。

令和3年3月

鹿島市長 樋口 久俊

鹿島市民憲章

昭和54年4月1日制定

鹿島市は多良岳と有明海の自然の恵みによってはぐくまれた伝統ある城下町です。わたくしたちは「ふるさと鹿島」をより豊かな住みよい都市にするために、この市民憲章を定めます。

- 一、花と緑を愛し、伝統をいかして美しいまちにしましょう。
- 一、知識と教養を深め、清新な文化のまちにしましょう。
- 一、感謝と思いやりの心で、うるおいのあるまちにしましょう。
- 一、明るく元気に働き、活力のあるまちにしましょう。
- 一、秩序やきまりを守り、安全で快適なまちにしましょう。



市章

昭和29年8月25日制定



市の花 さくら



市の木 きんもくせい

昭和48年12月29日決定

第1編 序論

1	総合計画策定の目的	2
2	総合計画の位置づけ	3
3	計画の構成と目標年次	3
4	総合計画策定のコンセプト	4
5	鹿島市の概要	5

第2編 基本構想

1	目指す都市像	8
2	施策の基本的考え方	9
3	将来人口と人口に対する考え方	12
4	まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）	14

第3編 基本計画**第1章 産業の振興**

1	農業・林業・水産業	20
2	商業・工業	23
3	新たな産業の創出と支援	25
4	観光	27

第2章 福祉・保健・医療の充実

1	社会福祉（地域・高齢・障がい）	29
2	児童・子育て支援	32
3	生活困窮者支援	34
4	保健・医療・年金	35

第3章 都市基盤の整備・環境の保全

1	都市基盤	37
2	生活環境	40
3	自然環境	42
4	伝統的町並みおよび集落の保存と活用	44

第4章 安全・安心

1	防災・減災	46
2	交通安全・防犯	48
3	感染症対策	49

第5章 教育・文化・スポーツの向上

1	学校教育	50
2	社会教育	52
3	文化・芸術	54
4	スポーツ	56

第6章 計画を推進するために

1	みんなですすめるまちづくり	58
2	行財政運営	60

第4編 資料編

資料編	62
-----	----

第七次鹿島市総合計画体系図

基本構想		基本計画	
		施策の項目	施策の具体項目
目指す都市像 みんなが住みやすく、暮らしやすいまち	施策の基本的考え方 ・災害に強いまちづくり ・みんなですすめるまちづくり ・「じい」と・ものづくり「ひ」とづくり「ま」まちづくりの好循環を目指します	1 産業の振興	1 農業・林業・水産業 2 商業・工業 3 新たな産業の創出と支援 4 観光
		2 福祉・保健・医療の充実	1 社会福祉（地域・高齢・障がい） 2 児童・子育て支援 3 生活困窮者支援 4 保健・医療・年金
		3 都市基盤の整備・環境の保全	1 都市基盤 2 生活環境 3 自然環境 4 伝統的町並みおよび集落の保存と活用
		4 安全・安心	1 防災・減災 2 交通安全・防犯 3 感染症対策
		5 教育・文化・スポーツの向上	1 学校教育 2 社会教育 3 文化・芸術 4 スポーツ
		6 計画を推進するために	1 みんなですすめるまちづくり 2 行財政運営